

DNAを安定的に増幅 次世代シーケンサー

PHC株式会社(本社:東京都港区、以下「PHC」)はMGI Tech Co., Ltd. (本社:中華人民共和国深圳市、以下「MGI」)が開発・製造する次世代シーケンサー(「DNBSEQ™シリーズ」)およびサンプル前処理装置と関連試薬・消耗品を販売中である。

「DNBSEQ™シリーズ」は、MGI独自のDNBSEQ™テクノロジーを採用し、DNB(DNAナノボール)技術を活用することで、DNAが安定的に増幅され、より高精度かつ優れたコストパフォーマンスによるシーケンシングを実現している。また、1日あたり60人分のヒトゲノムに相当する6TBのデータ処理能力を持つハイエンドモデル「DNBSEQ™-T7」から、多

3モデル展開 幅広い研究領域に対応

PHC

様なニーズへの汎用性がある「DNBSEQ™-G400」、コンパクトなベンチトップ型「DNBSEQ™-G50」まで取りそろえ、幅広い研究領域への対応が可能である。

さらに、PHCは、最先端のバイオインフォマティクス技術有するグループ傘下のアメリ

エフ株式会社との連携によって、「DNBSEQ™シリーズ」に最適化した解析パイプラインを提案する解析パッケージに加え、解析担当者向けの実践型トレーニングや、利用目的に応じた高次解析の導入など、微生物からヒトゲノムまであらゆる研究におけるデータ解析ニーズに応え、ゲノム研究のさらなる効率化を図る包括的なソリューションを提供している。



学会関連製品紹介

「研究や実験のテーマにより作業環境を変えたい」、「機器類が多すぎてスペースが不足している」などラボワーカーの

オカムラ



実験内容に合わせて柔軟に変えていく
心地よいラボ空間実現

「もっとよい環境で実験したい」、「研究や実験のテーマにより作業環境を変えたい」、「機器類が多すぎてスペースが不足している」などラボワーカーの

オカムラ(横浜市西区北幸1-4-1)のラボシステムPISTE[ピスト]は「ベンチ(実験台)」と「パーティション」で、はたらく心地のよいラボ空間を構築できる今までにないラボシステムである。「もっとよい環境で実験したい」、「研究や実験のテーマにより作業環境を変えたい」、「機器類が多すぎてスペースが不足している」などラボワーカーの

従来法と比較して・・・

電気泳動～CBB染色 約2時間30分短縮可能

電気泳動～化学発光検出 約3時間30分短縮可能

① 電気泳動 → ② CBB染色 → ③ 転写 → ④ ブロッキング → ⑤ 一次・二次抗体反応 → 化学発光検出

QRコードでWebへアクセス!

弊社Webサイトでは、価格・関連製品など製品に関する詳しい情報を公開しています。右記QRコードより、製品情報ページへアクセスいただけます。

実験時間を大幅に短縮

Bulletシリーズ

ナカライテスクのBulletシリーズは、ポリアクリルアミドゲル電気泳動・ウェスタンブロッティングの超高速化を実現します。

- ① 約10分で泳動完了
Bullet PAGE One プレキャストゲル
- ② 15分で染色完了
Bullet CBB Stain One
- ③ わずか10分で転写が完了
Bullet Semi-dry Transfer One
- ④ 5分でブロッキング完了
Bullet Blocking One
- ⑤ 抗体反応時間を約半分へ短縮
Bullet ImmunoReaction Buffer

価格・納期のご照会 | 製品に関するご照会
0120-489-552 | Web site: <https://www.nacalai.co.jp/ss/Contact/>
TEL: 075-211-2703

nacalai tesque ナカライテスク株式会社
The quality for certainty. 〒604-0855 京都市中京区二条通烏丸西入東五屋町 498

第50回日本生化学会大会では11月10日(金曜日)、第1会場では第17回柿内三郎記念賞、第19回柿内三郎記念奨励研究賞、2022年度日本生化学会奨励賞、日本生化学会JLB論文賞、JLB審査員の授賞式が開催される。各賞の受賞者と研究題目は次の通り。

第17回 柿内三郎記念賞

深永昭吉氏(筑波大学学生存タミナミクス研究センター教授)「タンパク質アルギニンメチル化の恒常性機能に関する研究」

第19回 柿内三郎記念奨励研究賞

丸山健太氏(自然科学研究機構生化学研究所細胞生理研究部専任准教授)「リボ核糖によってもたらされる死からの解放」

前田深春氏(秋田大学大学院医学系研究科助教)「小胞体出芽部位(ERES)形成機構の解析」

奨励賞

志南谷添氏(東京大学大学院理学系研究科助教)「Gタンパク質共役受容体の構造と機能」

松本俊介氏(九州大学大学院農学研究院生命機能科学部門助教)「膜タンパク質局在化における配位校正機構の解明」

佐々木克博氏(京都大学大学院医学研究科講師)「直鎖状ユビチン鎖シグナルによる病的・恒常的炎症環境の構築機構の解明」

今見考志氏(理化学研究所生命医科学研究センターメタボローム研究チーム上級研究員)「転写後・翻訳制御のプロテオミクスに関する研究」

各賞表彰

JLB審査員賞

阿部義人氏(国際医療福祉大学福岡薬学部教授)「吉田雪子氏(京都大学総合研究所研究員)CAVEIRO Jose氏(九州大学共創学部教授)齋藤正夫氏(山梨大学大学院総合研究部教授)栗栖源嗣氏(大阪大学蛋白質研究所教授)鈴木臣氏(理化学研究所主任研究員)」

JLB論文賞

「Efficient induction of proximity-dependent labelling by biotin feeding in BMAL1-BioID knock-in mice」
著者: 村田知弥氏(筑波大学トランスポート医学研究センター資源管理分野助教)、杉山文博氏(筑波大学トランスポート医学研究センター資源管理分野教授)ら

「Double prenylation of SNARE protein Ykt6 is required for lysosomal hydrolase trafficking」
著者: 坂田菜摘氏(東北大学大学院医学系研究科MD-MC-PhDコース)、堀内久徳氏(東北大学加齢医学研究所加齢制御研究部門教授)ら

「Quantitative nascent proteome profiling by dual-pulse labelling with O-propargyl-puromycin and stable isotope-labelled amino acids」
著者: 内山純貴氏(京都大学大学院薬学研究科)、今見考志氏(理化学研究所生命医科学研究センターメタボローム研究チーム上級研究員)ら

「PCYT2 synthesizes CDP-glycerol in mammary glands and reduced PCYT2 enhances the expression of functionally glycosylated α -dystroglycan」
著者: 今江理恵子氏(東京都健康長寿医療センター研究所老化機構研究チーム研究員)、遠藤玉夫氏(東京都健康長寿医療センターシニアフェロー)ら

「Identification of PITPR σ -interacting proteins by proximity-labelling assay」
著者: Yuanhao Gong氏(名古屋大学大学院医学系研究科)、坂元一真氏(名古屋大学大学院医学系研究科准教授)ら

人を想い、場を創る。
okamura

PISTE
ラボシステム[ピスト]

「ベンチ」&「パーティション」
はたらく心地のよい研究空間を構築できるラボシステム[ピスト]

<https://www.okamura.co.jp/> お問い合わせ・ご相談は[お客様相談室]へ ☎ 0120-81-9060 受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日を除く) 株式会社オカムラ

JASCO

バイオ医薬品のHOS同等性／同質性評価

qHOSを用いた抗体医薬品のHOS同等性／同質性評価

MabThera® (リツキシマブモノクローナル抗体) と Herceptin® (トラスツマブモノクローナル抗体) の三次構造の同一性

CDスペクトル

スペクトル距離

t検定結果
t値 = 49
p値 = 0.0
同一性 不合格

MabThera® (リツキシマブモノクローナル抗体) と RIABNI™ (リツキシマブバイオミミラー) の三次構造の同一性

CDスペクトル

スペクトル距離

t検定結果
t値 = -0.32
p値 = 0.62
同一性 合格

光と技術で未来を見つける
日本分光株式会社
〒192-8537 東京都八王子市石川町2967-5
TEL 042(646)4111 代
FAX 042(646)4120

北海道S-C 011(741)5285 神奈川S-C 045(989)1711
北日本S-C 022(748)1040 名古屋S-C 052(452)2671
筑波S-C 029(857)5721 大阪S-C 06(6312)9173
東京S-C 03(3294)0341 広島S-C 082(238)4011
西東京S-C 042(646)7001 九州S-C 092(588)1931

ISO 9001 ISO 14001
JSA
QMS EMS
JSA Q 9001 JSA E 1800
JSA Q 9001 JSA E 1800
本社・工場

日本分光の最新情報はこちらから
<https://www.jasco.co.jp>

日本分光HP
QRコード

JASCO 日本分光株式会社は、品質管理の徹底を推進し、お客様に安心してご利用いただける製品を提供することを目指しています。